

患者様の最高な笑顔でいただくために

講師：井上裕之先生

日時：平成27年7月20日（祝）

場所：熱海ニューフジヤホテル／静岡県



田中 祐介（滋賀県）

【要旨】 井上先生は、ご家族が交通事故にあった時に、医科のDrから、その人の事を本当に思ったカウンセリングを受けられて感銘をうけた。医療人として接する時に、いかに患者様のことを思っているか、将来10年後15年後の事を考えて接してくれているか。人生を考えた診査診断が人を変えていく。

自分が、本当に正しいことを提供していたら、時間は取り戻せるので、時間と量を費やすことが必要である。

歯科医師である前に、人というものが構築されているか、が大事である。人としての部分が大切であり、そのためには環境・システムが大事である。要は、病院の中で、ミッション・使命を持っている事が必要である。

価値・目的に対して後悔しない人生を送る事が大事であり、目的達成主義での人生はよくない。その理念が決まると、自分の行動が変わる。なりたい自分のビジョンを実現するための行動が決まる。

問題が繰り返される時は、本当の問題が解決されていないから。理念に基づいて行動されていないからである。

まずは、ミッションを決める必要がある。問題の原因を考える時は、ミッションに立ち返る事が必要である。

人生の価値と比較して、バランスが取れていれば、費用が高いという不満は出ない。その人の事をどれだけ考える事ができるかが、大事である。

【考察および結論】

井上先生の話は、非常に感銘をうけました。まず



は理念ありき、で人としてブレないようにしないといけないと思います。やりたい事をするのではなく、理念に基づいてやるべきこと・やらないといけない事をしていく事が大事であり、全ての行動の基準としての理念が成り立たないと、筋が通らない人生になるなと思います。

いかに患者様の事を考えるかにおいて、将来の事を考えて治療が提供できているか・その人の人生の価値を考えた診療が出来ているかを常に考えていく必要があると強く感じました。

夜の勉強部屋

